

大会名称：2013年度 中部学連トレーニングレース
主催： 中部学生ヨット連盟

帆走指示書

1. 規則

- (1) 本大会は『セーリング競技規則 2013-2016』（以下、RRS）に定義された規則を適用する。
- (2) RRS87 に基づき、スナイプクラスについて、SCIRA レガッタ規定を適用しない。

2. 競技者への通告

- (1) 競技者への通告は、大会本部前に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 帆走指示書の変更

- (1) 帆走指示書(以下、指示)の変更は、それが発効する当日のスタート予告信号予定時刻 30 分前までに公式掲示板に掲示される。
- (2) レース日程の変更は、それが発効する当日の 9 時までに公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発する信号

- (1) 陸上で発せられる信号は大会本部前のポールに掲揚される。
- (2) 陸上で AP 旗が掲揚された場合、レース信号『AP 旗』中の「1 分」を「30 分以降」と置き換える。

5. レースの日程

- (1) レースの日程は次の通りとする。

国際470クラス	第1レース 予告信号時刻 13:00
国際スナイプクラス及びオープンクラス	第1レース 予告信号時刻 13:05

以降のレースは随時行うものとする。
最大レース回数は5回とする。

6. クラス旗

- (1) クラス旗は次の通りとする。

国際470クラス	470旗
国際スナイプクラス及びオープンクラス	スナイプ旗

7. レースエリア

- (1) 海陽ヨットハーバー沖とする。

8. コース

- (1) 添付図にレグ間の通過すべきマークの順序及びそれぞれのマークを通過すべき側を含むコースを示す。

9. マーク

- (1) マーク 1、2、3 は、オレンジ色の円筒形ブイを使用する。
- (2) スタートマークは、オレンジ色の円筒形ブイを使用する。フィニッシングマークは、オレンジ色の球形ブイを使用する。

10. スタート

- (1) レース は、RRS 26 を 用いて予告信号を 5 分前としてスタートさせる。

- (2) スタートラインは、スターボードの端にあるレース委員会信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端となるスタートマークの間とする。

11. フィニッシュ

- (1) フィニッシュラインは、ポートの端にある青色旗を掲揚したレース委員会艇のオレンジ旗を掲揚したポールとスターボードの端となるフィニッシングマークの間とする。

12. タイムリミット

- (1) 先頭艇がコースを帆走して、フィニッシュ後7分以内にフィニッシュしない艇は、審問無しに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは RRS35、及び A4.1 を変更している。

13. コースの短縮又は中止

- (1) RRS32.1 以外に、レースを続行するに支障を来す風速の低下が発生した場合、レース委員会は「レースの中止」又は「コースの短縮」をする場合がある。

14. 抗議と救済の要求

- (1) 抗議及び救済はレース委員会事務局で入手できる所定の用紙に記入の上、適切な締切時間以内にレース委員会事務局へ提出しなければならない。
- (2) 当事者であるか、または証人として名前があげられて審問に関わっている競技者に通告するため公式掲示板に通告を掲示する。審問はレース委員会においてほぼ受付順に行う。

15. 得点

- (1) 艇のシリーズの得点は、そのシリーズでの全てのレースの得点合計とする。
- (2) 各シリーズの1位のヘルムスマンには5点、2位のヘルムスマンには4点、以下3位には3点、4位には2点、5位には1点のシリーズポイントを付与する。
- (3) 全シリーズが終了した時点で、最も多くシリーズポイントを得たヘルムスマンを年間の優勝者とし、順位付けを行う。

16. 安全規定

- (1) 出艇申告は大会本部にて所定の手続きに従って行わなければならない。また、出艇申告はエントリー受付用紙へ必要事項の記入と参加費の支払いをもって完了とする。
- (2) 帰着した競技者（レース委員会が正当な理由があると認めた場合はその代理人）は着艇後速やかに、大会本部前のエントリー受付用紙に帰着サインをしなければならない。
- (3) 転覆その他の理由により帰着が遅れた場合には、その艇の関係者はその旨をレース委員会に速やかに届け出なければならない。
- (4) リタイアしようとする艇は、速やかにレースエリアを離れリタイアの意思を近くのレストラン委員会艇に伝えなければならない。
- (5) レース委員会は艇が帆走不可能もしくは危険な状態にあると判断した場合にはその艇にリタイアを勧告することがある。
- (6) 競技者は離岸から着艇まで一時的な着脱を除き、適正な個人用浮力装置を着用していなければならない。

17. 競技者の交代と装備の交換

- (1) 当日の2レース目以降海上で競技者の交代をする場合は、口頭でレース委員会艇に確認を受けなければならない。
- (2) 各クラスともヘルムスマンの変更はできない。ヘルムスマンが交代した場合は、以降のレースの当該の艇はDNSと記録される。
- (3) 装備の交換はレース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は最初の適当な機会に行わなければならない。

18. 支援艇

- (1) チーム、リーダー、コーチその他の交代要員を乗せた艇はレースエリア内に入っても良い。ただし選手の障害とならないように心かけること。

19. 賞

(1) レース公示とおり、賞を与える。

20. 責任の不認

- (1) 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。RRS4「レースをすることの決定」を参照されたい。
- (2) 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または身体障害もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

21. その他

本大会に関する事項について疑義が生じた場合はレース委員会の裁量によるものとする。

添付図 : コース見取り図

